



住宅用火災警報器 維持管理のポイント



かけつけ消防3部隊
カワセミーズ

交換時期について

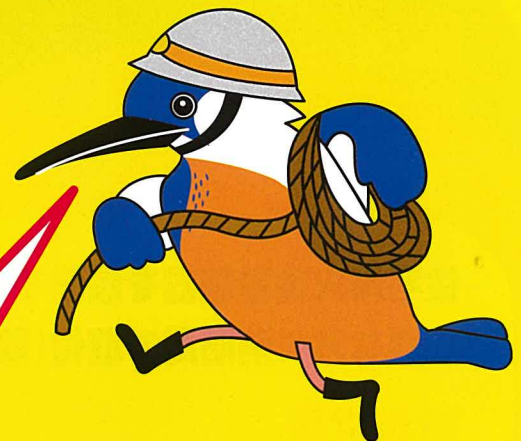
- ★住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。おおむね**10年**を目安に交換しましょう。
- ※電池切れ警報動作はメーカーや製品により異なります。



カワセミ救急隊

作動点検について

- ★住宅用火災警報器は「**ボタンを押す**」か「**ひもをひっぱり**」定期的に作動確認をしましょう。
- ★点検の際は、実際の警報音がどんなものであるかを家族で確認しましょう。
- ★少なくとも年に2回は作動確認をしましょう。



カワセミ救助隊

お手入れについて

- ★汚れが付着した場合は、家庭用中性洗剤を浸して十分に絞った布で軽くふき取りましょう。
- ★ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用は絶対にしないでください。
- ★機器を水洗いしたり、分解したりすると故障の原因につながりますので、しないようにしましょう。



カワセミ消防隊